

7 駐 車 場 整 備 事 業

第1 概要

地方公営企業として行う駐車場整備事業は、路上駐車場以外の一般公共の用に供する有料駐車場を対象としており、その構造から、立体式、地下式、広場式あるいは自走式、機械式、併用式に分類される。

一般公共の用に供する駐車場とは、時間極の有料駐車場のように一般のだけでも利用できる施設をいい、特定の施設の来訪者のみに利用が特定される専用駐車場、月極の有料駐車場、いわゆる車庫として利用される駐車場は対象としていない。

第2 業務状況

事業数 11事業（全て市営，法非適）

※船橋市，成田市，市原市，袖ヶ浦市及び香取市の駐車場事業が新たに調査対象となった。

施設数 22箇所

●施設の内訳

構 造	施 設 数
立体式・自走式	4
立体式・機械式	2
地下式・自走式	2
地下式・併用式	1
広場式・自走式	13
施設数合計	22

収容台数 3,435台

●1日平均台数実績 (単位:台)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度
合計	1,756	1,812	3,598

料 金

料金区分		年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
		項目	(施設数) 平均額	最高額 最低額	(施設数) 平均額	最高額 最低額	(施設数) 平均額	最高額 最低額	
時間 ぎめ	普通自動車	(7施設) 257	400 100	(7施設) 257	400 100	(22施設) 327	500 100		
	小型自動車	(4施設) 275	300 200	(4施設) 275	300 200	(13施設) 384	500 200		
	乗合型自動車	(0施設) —	— —	(0施設) —	— —	(3施設) 613	1,000 420		
月 ぎめ	全日	(7施設) 21,934	45,000 5,040	(7施設) 21,934	45,000 5,040	(15施設) 18,742	47,250 3,590		
	昼間	(0施設) —	— —	(0施設) —	— —	(2施設) 16,150	27,300 5,000		
	夜間	(0施設) —	— —	(0施設) —	— —	(2施設) 25,200	25,200 25,200		

職員数 1人（料金徴収は全て委託）

第3 経営状況

(1) 収益的収支

総収益	6億70百万円	前年度(4億52百万円)比48.2%増
営業収益	6億円	前年度(3億62百万円)比65.7%増
うち料金収入	6億円	前年度(3億62百万円)比65.7%増
料金改定実施	0箇所	前年度2箇所
営業外収益	61百万円	前年度(90百万円)比32.0%減
うち他会計繰入金	56百万円	前年度(84百万円)比33.1%減
総収益に占める他会計繰入金の割合(繰入率)8.4%		
総費用	4億17百万円	前年度(3億9百万円)比34.9%増
営業費用	3億96百万円	前年度(2億85百万円)比38.9%増
営業外費用	21百万円	前年度(24百万円)比12.7%減
うち支払利息	19百万円	前年度(22百万円)比14.9%減
収支差引	2億53百万円	前年度(1億43百万円)前年度比76.7%増
収支差引でプラス(0を含む)を生じた事業11事業(前年度比83.3%増)		
収支差引でマイナスを生じた事業0事業(前年度比増減なし)		

(2) 資本的収支

資本的収入	3億01百万円	前年度(1億83百万円)比64.3%増
うち他会計繰入金	2億36百万円	前年度(1億83百万円)比29.0%増
資本的収入に占める他会計繰入金の割合(繰入率)78.5%		
資本的支出	5億03百万円	前年度(2億88百万円)比74.8%増
うち建設改良費	1億円	前年度(0円)皆増
うち地方債償還金	2億75百万円	前年度(2億64百万円)比4.1%増

(3) 実質収支

実質収支	1億57百万円	前年度(1億03百万円)比52.2%増
実質収支でプラス(0を含む)を生じた事業11事業(前年度比83.3%増)		

第4 現状と課題

(1) 現状

駐車場整備事業については、都市対策、商店街振興等の観点から整備を実施する機会が多く、厳しい経営となっている駐車場も見受けられる。

収益的収支における総収益に占める他会計繰入金の割合(繰入率)は8.4%となっており、前年度比33.1%の減となっている。

資本的収支については、他会計繰入金が資本的収入の78.5%を占めており、資本的支出の大部分を占める地方債償還金については、前年度比4.1%の増となっている。

(2) 今後の課題

駐車場需要の動向や民間施設との競合状況など社会情勢の変化を踏まえつつ、既存施設そのもののあり方や公営企業で運営することの適否等について十分検討する必要がある。

業務状況等の推移

(単位:千円、%)

項目		年度					対前年度増減率(%)			
		21	22	23	24	25	22	23	24	25
収益的 収支	総収益(A)	430,057	405,883	439,684	452,146	670,059	△ 5.6	8.3	2.8	48.2
	うち 料金収入	385,763	364,505	359,136	362,269	600,311	△ 5.5	△ 1.5	0.9	65.7
	うち 他会計繰入金	43,035	40,807	65,011	83,941	56,189	△ 5.2	59.3	29.1	△ 33.1
	総費用(B)	320,826	260,640	270,515	308,804	416,717	△ 18.8	3.8	14.2	34.9
	うち 職員給与費	841	0	0	0	2,363	皆減	-	-	皆増
	うち 支払利息	56,979	43,755	30,963	22,042	18,766	△ 23.2	△ 29.2	△ 28.8	△ 14.9
収支差引(A)-(B) (C)		109,231	145,243	169,169	143,342	253,342	33.0	16.5	△ 15.3	76.7
資本的 収支	資本的収入(D)	385,790	328,492	285,069	183,222	301,081	△ 14.9	△ 13.2	△ 35.7	64.3
	うち 地方債	0	0	0	0	64,700	-	-	-	皆増
	うち 他会計繰入金	385,790	316,238	285,069	183,222	236,278	△ 18.0	△ 9.9	△ 35.7	29.0
	資本的支出(E)	546,627	479,374	435,328	287,888	503,115	△ 12.3	△ 9.2	△ 33.9	74.8
	うち 建設改良費	0	12,254	0	0	100,323	皆増	皆減	-	皆増
	うち 地方債償還金	531,579	452,096	397,328	263,888	274,824	△ 15.0	△ 12.1	△ 33.6	4.1
収支差引(D)-(E) (F)		△ 160,837	△ 150,882	△ 150,259	△ 104,666	△ 202,034	△ 6.2	△ 0.4	30.3	△ 93.0
収支再差引(C)+(F) (G)		△ 51,606	△ 5,639	18,910	38,676	51,308	△ 89.1	△ 435.3	104.5	32.7
積立金(H)		0	0	0	0	0	-	-	-	-
前年度からの繰越金(I)		128,606	76,999	56,778	71,239	105,334	△ 40.1	△ 26.3	25.5	47.9
前年度繰上充用金(J)		0	0	0	0	0	-	-	-	-
形式収支(G)-(H)+(I)-(J) (K)		77,000	71,360	75,688	109,915	156,642	△ 7.3	6.1	45.2	42.5
翌年度繰越財源 (L)		0	0	0	7,015	0	-	-	皆増	皆減
実質	黒字	77,000	71,360	75,688	102,900	156,642	△ 7.3	6.1	36.0	52.2
収支	赤字	0	0	0	0	0	-	-	-	-
支出決算規模		867,453	740,014	705,843	596,692	919,832	△ 14.7	△ 4.6	△ 15.5	54.2
経営	収益的収支比率	50.5	56.9	65.8	79.0	96.9	-	-	-	-
比率	赤字比率	0	0	0	0	0	-	-	-	-
職員数		0	0	0	0	1	-	-	-	皆増
事業数		6	6	6	6	11	-	-	-	83.3